

糸我小学校だより

令和3年6月23日



もうすぐ夏、もうすぐ水泳！～プール掃除～

6月15日（火）1～6時間目までを使って時間をずらしながら全校児童でプール清掃をしました。1～4年生は、入り口、シャワーの通路、プールサイドなどを一生懸命きれいにはいたり、草を抜いたりしてくれました。プールの中は5・6年生が担当してくれました。たわしやデッキブラシを使って1年分の汚れをしっかりと落としてくれました。みんなで使うプールをみんなできれいにするって良いですね。プールに入る日が待ち遠しいですね。



雨の日の傘置き場



左の写真、お分かりいただけるでしょうか。ある雨の日の傘立ての様子です。ほとんどの傘が、きれいに丸めて閉じられ、入れるべきところにきちんと立てられています。そっと子供たちを見ていると、傘をたたみ、しずくを切ってから、くるくるとまいて止めて片付けます。見ていてとても気持ちが良くなりました。きっと、そうするように教わってきたのでしょうね。そういうこともきちんと身につけていることが糸我の子供たちの良いところだと思います。

図書室の寄贈 ～社会福祉協議会様より～

今年も有田市社会福祉協議会様より図書室に28冊（4万円分）もの本を寄贈していただきました。『読書活動の充実』は本校の目標の一つです。子どもたちに人気のシリーズや、名作の新しい本が図書室に並び、この夏、子どもたちが読書に親しむ機会を与えていただきました。

本当にありがとうございました。



『田んぼの学校』の活動



6月1日（火）合鴨の卵が次々に孵化し始めました。4、5日でほとんどの卵が無事孵化しました。合鴨のひよこたちは5年生の子供たちが交代でお世話し、孵化したての頼りなさを感じないほどすくすく元気に育ち、田んぼデビューを待っているようでした。



6月9日（水）に5年生の子供たちが苗取りをしました。たくさん地域の方たちが来てくださり、苗の取り方や束にした苗をわらでしばる方法を教えてくださいました。悪戦苦闘していた子供もいましたが、田植え用の苗ができました。

6月10日（木）いよいよ田植えです。今年は前半（1、4、6年生）・後半（2、3、5年生）の2回に分けて全校児童が田植え体験しました。1年生は田んぼの学校初体験。足に伝わる田んぼの土の感触に声を上げる子供たち。苗の植え方を教えていただきながら、良い田植えの体験をすることができました。



6月17日（木）合鴨とアヒルを田んぼに放しました。田んぼに行く前に学校で散歩させます。1・2年生の子供たちは、5年生のお兄さんお姉さんたちに合鴨の持ち方を教わりながら放鳥しました。5年生はさすが手慣れたものですね。

『田んぼの学校』は、子供たちにとってたくさんの利点があります。「米作り」はもちろん社会科の学習になり、合鴨の卵を育てることで理科の学習にもなります。「命を大切にする」という点では道徳的な学習にもなり、田んぼの泥の感触を足に感じる（多様な感覚を体験すること）は豊かな情操育成にも良いでしょう。さらには、合鴨農法から環境教育にも発展させることができます。このように『たんぼの学校』は、子供たちの成長に大きな影響を与えてくれる活動だと思います。子供たちのためにお集まりいただいた育成会や地域の方々、保護者の皆様方に感謝申し上げます。ありがとうございました。